

「茨城県認知症を知る月間」の一環として 認知症サポーター養成講座を開催

イトーヨーカドー

2017/10/26

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

茨城県では毎年9月を「茨城県認知症を知る月間」としています。イトーヨーカドーでは『茨城県認知症普及啓発企業連携事業協定』の一環として古河店と竜ヶ崎店で認知症サポーター養成講座を実施しました。

認知症は誰でもかかる可能性のある脳の病気ですが、本人や家族が「もの忘ればかりして恥ずかしい」との思いから、周囲に相談しづらい病気の1つであるという事を知りました。認知症サポーター養成講座を受講して、認知症の初期の段階で適切な治療や周囲の対応で、進行度合いも変わってくることがわかりました。

ご来店されるお客様や、従業員の家族も対応次第で認知症になっても委縮することなく楽しく生活が続けることができると学びました。認知症に対する理解を深め、今後の接客対応に活かしていきたいと思いました。

茨城県内の3店舗、すべてのお店に認知症サポーターがいることが地域のお客様の安全・安心につながると思います。



イトーヨーカドー竜ヶ崎店
商品管理マネジャー
山内 明

9/5(火)・7(木)・13(水) 古河店



認知症サポーターとは、
認知症を理解し認知症の人やその家族を
温かく見守る応援者です。

認知症を理解し、見守り、支えよう！
～私たちにできること～

- ・あいさつ、声かけ
- ・オレンジリング（サポーターの証）を付ける
- ・認知症の正しい理解について周囲に伝える
- ・簡単な見守り（雨戸・新聞・不審者など）
- ・高齢者の居場所づくり（サロン・教室など）
- ・介護する家族へのねぎらい

認知症でも、ほんの少しの
お手伝いで今まで通り
お買物ができるというこ
とがわかりました。

古河店では
84名の認知症サポ
ーターが誕生しました！



9/20(火)・21(水) 竜ヶ崎店



座学で認知症について学んだ後に・・・



認知症予防にもなるジャンケンゲームで頭と指の体操
2人で手を組み、勝ったら叩く、負けたら逃げる！
頭と体の連動の訓練、脳と体の連動について体感しました。

竜ヶ崎店では、121名の認知症サポーターが誕生しました！！

すでに実施済の日立店と合わせて、
茨城県内の3店舗(日立店・古河店・竜ヶ崎店)で
合計311名の認知症サポーターが認知症の方や
そのご家族が安心してお買物ができるお店にして
いきます。

茨城県認知症サポーターの輪



関連情報

■ 茨城県 認知症を知るページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chofuku/choju/ninchi/index.html>